

（第 1 面）

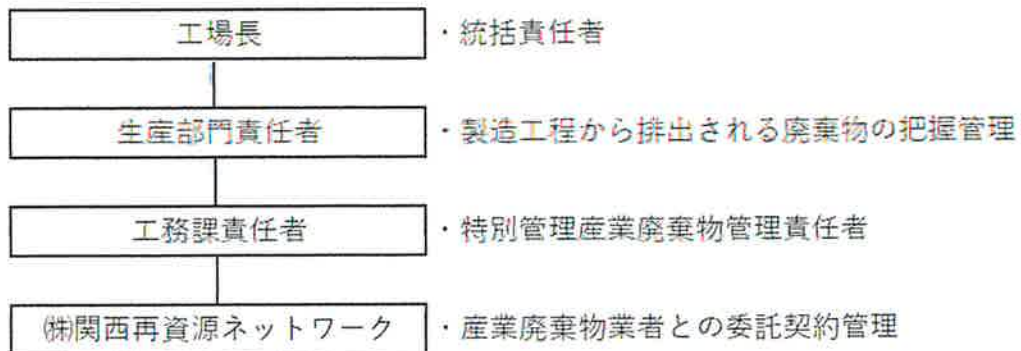
産業廃棄物処理計画書	
令和 7 年 6 月 6 日	
茨城県知事 殿	
提出者	
住 所 北茨城市中郷町日棚 644-55	
氏 名 サラヤ株式会社関東工場	
工場長 楠田 和也	
電話番号 0293-30-8383	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 12 条第 9 項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	サラヤ株式会社 関東工場
事業場の所在地	北茨城市中郷町日棚 644-55
計画期間	令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日まで
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	16 : 化学工業
②事業の規模	前年度製品出荷額 : 15,561,236 千円
③従業員数	306 名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙 1 のとおり

（日本工業規格 A 列 4 番）

茨城県  
令和 7.6.20  
県北県民センター  
受付

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

## (管理体制図)



## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項 別紙2のとおり

①現状	【前年度（                  年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## 産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 廃プラ類の一部を洗浄分別により、有価物として排出 金属類、段ボール類も分別し有価物として排出 アルコール廃油類、動植物性残さも有価物として排出
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 廃棄物分別指導の継続、及び廃棄物置き場の巡視 有価引き取り業者の開拓

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項				該当なし	
①現状	【前年度（                      年度）実績】				
	産業廃棄物の種類				
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量		t		t
	(これまでに実施した取組)				
②計画	【目標】				
	産業廃棄物の種類				
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量		t		t
	(今後実施する予定の取組)				
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項      該当なし					
①現状	【前年度（                      年度）実績】				
	産業廃棄物の種類				
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量		t		t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量		t		t
	(これまでに実施した取組)				
②計画	【目標】				
	産業廃棄物の種類				
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量		t		t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量		t		t
	(今後実施する予定の取組)				

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項		該当なし	
①現状	【前年度（                      年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項		別紙3のとおり	
①現状	【前年度（                      年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処 理 委 託 量	t	t
	(これまでに実施した取組)		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			

当該事業所において現に行っている事業に対する事項

④産業廃棄物の一連の処理工程

	分類	種類	区分	委託処理 (中間・最終処理)
	混合プラスチック類 (容器包装類)	プラスチック容器(破損、汚損、紙ラベル貼付け) キャップ、ポンプヘッド(軽金属混じり可能) 雨傘、塩ビ管(その他樹脂製のもの) スリッパ、小さなプラスチック部品、作業靴 BIB容器、樹脂フィルター類 原料フレキシバック、多量の発泡スチロール ホース類(長尺のものは切断する)	産業廃棄物	焼却・熱回収・再生
	ガラスくず	薬瓶(試薬瓶)など 試験管、ガラスビレット、フラスコなど 陶磁器類	産業廃棄物	破碎・再生
	乾電池	アルカリ、マンガン、コイン	産業廃棄物	ばい熱・再生
	水銀使用製品産業廃棄物	UVランプ	産業廃棄物	ばい熱・再生
	木くず	木パレット 木端(釘、コルク混じり可能)	産業廃棄物	破碎・再生
	汚泥	無機性汚泥 有機性汚泥	産業廃棄物	脱水・再生・埋立
	廃液	廃アルカリ インク類 廃油 廃酸	産業廃棄物	中和・焼却・再生・下水放流
	ワイパー（紙類） ダンボール（紙類）	ワイパー用紙、上質紙など  ダンボール紙、ボール紙 紙管（ストレッチフィルム芯など） カタログ（雑誌）	有価物  有価物	再生  再生
	布類①	古着のみ ※作業服や汚損状態の布は不可	有価物	再生
	金属類	一斗缶、ペール缶（香料缶など） スプレー缶、原料ドラム缶 他金属類 (鉄、ステン、真鍮、電線など)	有価物	再生
	プラスチック類	原料容器 プラパレット	有価物	再生
	樹脂ドラム缶	樹脂製の原料ドラム	有価物	再生
	ビニールラップ (ストレッチフィルム)	部材の梱包ビニール袋 製品包装のラップ（ストレッチフィルム） 製品梱包のPPバンド等	有価物	再生
	動植物性残さ	エリスリトール類	有価物	飼料

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状【前年度（令和 6 年度）実績】 1678.5t

産業廃棄物の種類	汚泥	余剰汚泥	廃酸	廃アルカリ	廃プラ (プラスチック製用容器包装)	木くず	乾電池	ガラスくず	廃油
排出量	103.4 t	408.2 t	302.8t	821.7 t	10.3 t	31.6 t	0 t	0.23 t	0.29t

これまでに実施した取り組み

- ・廃プラ類の一部を分別洗浄により、有価物として排出
- ・動植物性残さを有価物として排出（飼料の原料）
- ・業務フロー及び手順書の見直しにより製造ロスの削減

② 計画【目標（令和 7 年度）】 1760t

産業廃棄物の種類	汚泥	余剰汚泥	廃酸	廃アルカリ	廃プラ (プラスチック製用容器包装)	木くず	乾電池	ガラスくず	廃油
排出量	108t	428t	317t	862 t	11t	33t	0.5t	0.3t	0.5t

今後実施する予定の取組

- ・引きつづき上記取り組みを実施
- ・有価引き取り業者の開拓
- ・増産計画があるが廃棄物削減プロジェクト発足し排出量の抑制を図る

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状【前年度（令和6年度）実績】

産業廃棄物の種類	汚泥	余剰汚泥	廃酸	廃アルカリ	廃プラ（プラスチック容器包装）	木くず	ガラスくず	廃油
全処理委託量	103.4t	408.2t	302.8t	821.7t	10.3t	31.6t	0.23t	0.29t
優良認定処理業者への処理委託量	1.8t		302.8t	756.9t	10.3t		0.23t	0.29t
再生利用業者への処理委託量	31.9t		302t	410.7t		31.6t	0.23t	
認定熱回収業者への処理委託量								
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.2t		0.8t	410.9t	10.3t			0.29t

これまでに実施した取り組み

環境省の優良さんばいナビや地元の産廃業者並びに関連企業からの情報をもとに業者の選定をしている。  
定期的に許可証の見直しや、マニフェストの最終処分地と契約書の最終処分地の確認などもおこない、委託順守ができているかどうか確認している。



②計画【目標（令和7年度）】

産業廃棄物の種類	汚泥	余剰汚泥	廃酸	廃アルカリ	廃プラ (プラスチック製用容器包装)	木くず	乾電池	ガラスくず	廃油
排出量	108 t	428 t	317t	862 t	11 t	33 t	0.5 t	0.3 t	0.5t
優良認定処理業者への 処理委託量	2t		317t	862t	11t		0.5t	0.3t	0.5t
再生利用業者への 処理委託量	31t		317t	431t		33t	0.5t	0.3t	
認定熱回収業者への 処理委託量									
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	1t			431t	11t				0.5t

今後実施する予定の取組

引きつづき上記取り組みを実施し、優良認定処理業者や再生利用業者への委託を優先する。  
現地監査を行い監査表を作成し、契約書通りに運用されているか確認する。